

国宝高松塚古墳壁画修理作業室の一般公開（平成21年秋）について

国宝高松塚古墳壁画仮設修理施設において、壁画・石材の修理作業を行っている「修理作業室」の平成21年秋の一般公開を下記の日程で実施した。概要は以下のとおりである。

1. 期 間：平成21年10月31日（土）～11月8日（日）
（11月4日（水）を除く）[8日間]
9：00～16：00
2. 場 所：国宝高松塚古墳壁画仮設修理施設
（奈良県明日香村国営飛鳥歴史公園内）
3. 主 催：文化庁、国立文化財機構奈良文化財研究所、国立文化財機構東京文化財研究所、国土交通省国営飛鳥歴史公園事務所、奈良県教育委員会、明日香村
4. 内 容：事前ガイダンス（保存管理の経緯と現状）
修理作業室の公開（見学用通路の窓ガラス越し）
5. 来場者数：1,625人（8日間、来場者率52.2%）

10月31日（土）	290人
11月 1日（日）	221人
11月 2日（月）	225人
11月 3日（火・祝）	169人
11月 5日（木）	210人
11月 6日（金）	139人
11月 7日（土）	194人
11月 8日（日）	177人

【参考】

第1回公開（平成20年春 9日間）	来場者数	3,762人
第2回公開（平成20年秋 8日間）	来場者数	3,302人
第3回公開（平成21年春 8日間）	来場者数	2,044人

公開後に来場者にアンケートを配付したところ、多数の感想、意見が寄せられた。(アンケート回答数 1,359件)

<好感を持たれている主な意見・感想>

- ガイダンスがわかりやすかった。有意義だった。(432人)
- 事務局の運営が良い。(206人)
- 公開に参加できて満足。(158人)
- 保存の難しさ、関係者の苦労を知った。(125人)
- 作業室の設備がよく出来ている。広い。清潔。(111人)
- 見学中の解説が丁寧で良かった。(136人)
- また参加したい。(80人)
- 良い催しだと思う。今後も続けてほしい(49人)

<改善を求めている主な意見・感想>

- より高い位置から見たい。(93人)
- 奥に配置されている壁画も見たい。(91人)
- より近くで見たい。(49人)
- より多くの人に見学してほしい。会期を延ばしてほしい(42人)
- より詳しいガイダンス内容にしてほしい。(41人)
- 実際の作業中に見学したい。(41人)
- 壁画が見にくい。(40人)
- 鏡やモニターを設置して見やすくしてほしい。(27人)
- 展示方法や見学時間を考え直してほしい。(25人)
- 常時自由に見学できるようにしてほしい。(24人)
- 全ての方向から見学したい。石自体を周回させてほしい(21人)

<その他の意見・感想>

- 実物を見て感動した。古代の技術の高さに感心した。(409人)
- 修復は大変な作業だと感じた。(232人)
- 修復作業の進捗に期待。復元できるように願う。(186人)
- 必ず後世に残してほしい。(82人)
- 予想外に壁画が色鮮やかだった。(60人)
- 壁画が案外小さい。(33人)
- 修復後も博物館などで公開してほしい。(23人)